



3月31日 きくちおはなしのもり

子どもと読書を楽しみたい

子どもの読書意欲を高めるために優れた実践を行ったとして、子どもの読書活動優秀実践団体の文部科学大臣表彰を授与されました。図書館や学校などで定期的におはなし会を開き、今年3月には活動25周年を迎えています。



きくちおはなしのもりの皆さん。4月に東京で行われる予定だった表彰式が中止となったため、後日、市役所で贈呈式を行う予定です。



4月10日 道の駅「養生市場」

全館リニューアルオープン

道の駅「養生市場」の改装工事が完了し、完成記念式典が開催。内装工事のほかレストランとカフェテラスを増築し、「Cafe zakka bb(下長田)」が2号店として出店。地元産の野菜や果物などを中心とした料理を提供しています。



同道の駅の山下和貴代表取締役(富の原中央)は「養生市場にお客さんと呼び込むことで菊池のにぎわい創出に貢献したい」と話しました。



4月13日 NPO法人菊池公園歴史の森

菊池神社周辺の環境整備・保全のために

NPO法人菊池公園歴史の森に、社会問題解決の活動をしている団体の支援をする真和高校を通じて、日本ファンドレイジング協会から寄付金贈呈が行われました。同団体は、菊池神社周辺の里山の環境整備・保全活動をしています。



同団体は、毎年菊池公園で行われる「城山の日」の清掃活動にも参加しています。



3月30日 感謝状贈呈

校長先生へ感謝を込めて

市内の小中学校を3月に退職した校長先生に感謝状が贈られ、市役所で贈呈式が行われました。永年にわたる教育の充実、振興への尽力と、本市の児童生徒の学力、教育環境の向上に多大な貢献をしたことへの感謝を表すものです。



④から横手満さん(隈府小)、岩崎敬信さん(菊池小)、音光寺以 章さん(菊池南中)



4月1日 山鹿人権擁護委員協議会菊池部会

人権擁護委員に新任3人が着任

人権擁護委員の任期交代により、3人が新任委員となりました。人権擁護委員は法務大臣からの委嘱を受け、市民の人権を守る身近なパートナーとして、「人権相談」「人権侵害の被害者救済」「人権啓発活動」などを行っています。



霍田光一郎委員(七城) 三池勝昭委員(旭志) 福田美代子委員(泗水)

6月1日は「人権擁護委員の日」です。全国で約14,000人の人権擁護委員が地域に根ざした人権擁護活動を行っています。



4月11日 チェント・ミリアかみつえ

世界の名車が市民広場に集結

上津江や阿蘇・久住の山々を駆け抜けるツーリングイベント「チェント・ミリアかみつえ」が開催されました。チェックポイントの市民広場には世界の名車が集結。飲食物や記念品が振る舞われ、ドライバーはひと時の休憩を過ごしました。



当日は車の愛好家やカメラ片手に記念撮影する人も多く見られ、にぎわいを見せていました。



3月22日 江戸時代から残る古民家・太田黒家

著名な芸術家の絵画を市へ寄贈

江戸時代から市に残る古民家、太田黒家(生味)に伝わる絵画の数々が市に寄贈されました。太田黒家の太田黒弾さんが市役所を訪れ、江頭市長に絵画を手渡しました。寄贈された絵画は今後市内で公開していく予定です。



寄贈された絵画の中には棟方志功、ジョルジュ・ルオーなどの著名な芸術家の版画もありました。



3月25日 上木庭営農組合

東山公園(上木庭)がリニューアルオープン

上木庭営農組合(東幸臣組合長・上木庭)が管理する東山公園がリニューアルオープン。中山間地における耕作放棄地の発生防止や解消を図ることを目的に実現。親子連れで遊びに来てほしいと、子ども用遊具4点が新設されました。



同組合は公園にサクラ約100本、ツツジ約600本を植樹。東組合長④と大矢野種澄さん(上木庭)⑤は「多くの人に訪れてほしい」と話しました。



3月29日 春の「城山の日」の事前作業

清掃ボランティア活動で菊池を美しく

毎年、菊池公園で行われる「城山の日」を前に、菊池市建設業協会、菊池市造園業組合、NPO法人菊池公園歴史の森、菊池観光協会の皆さんが周辺の整備を実施。隣接の築地井手治いの竹林整備をし、さらに美しくなりました。



地元の亘区と築地区の有志の皆さんも参加。約40人の参加者が作業を行いました。



3月22日 紙芝居とわらべ唄の妻籠座

紙芝居で地域の歴史を紹介

地域や子どもたちの読書活動を推進するために多年にわたり功労のあった団体として、県優良読書グループ表彰を授与されました。菊池の昔話を紙芝居にして口演し、地域の伝承文化の継承にも大きく貢献されています。



県立図書館で行われる予定だった表彰式が中止となったため、市役所で贈呈式を実施しました。



3月23日 女性団体代表者会

人権教育研修を実施

中央公民館で女性団体代表者会が人権教育研修を実施。同団体会員の松永信子さんと松岡紀代子さんを講師に「私の解放運動 歩んできた道」と題し講話。講話後は、グループワークを実施し、参加者同士で意見交換を行いました。



参加者からは「『差別は憎むけれど人は憎まない』の言葉が心に響いた」といった声がありました。



3月28日 佐野区春祭り

住民と学生との農村交流で地域活性化

佐野区公民館で春祭りが行われ、住民と大学生との農村交流がありました。熊本大学の学生11人を招き、ジビエ料理の提供や花の種まきを実施。同交流は熊本地震時の市での農業支援をきっかけに現在まで続いています。



水田に花の種まきをする地域住民と大学生たち。花を育てることで土壌を肥沃にするともに地区の景観美化につなげていきます。